

# 令和5年度(2023年度) 生涯学習に関する住民の意識調査



## 生涯学習とは…

「生涯学習」とは、一般には人々が生涯に行うあらゆる学習、すなわち、学校教育、家庭教育、社会教育、文化活動、スポーツ活動、レクリエーション活動、ボランティア活動、企業内教育、趣味など、様々な場や機会において行う学習の意味で用いられます。また、人々が、生涯のいつでも、自由に学習機会を選択し学ぶことができ、その成果が適切に評価される社会を指すものとして、「生涯学習社会」という言葉も用いられます。(文部科学白書2018より引用)

## アンケート調査にご協力をお願いいたします。



 アンケートフォーム

このアンケート調査は、北海道電子自治体共同システム（電子申請システム）による回答が可能です。左のQRコードをスマートフォン等で読み込むことにより、アンケートフォームから同じ調査に参加いただけます。

ウラ面を見ながら回答してください

北海道教育庁生涯学習推進局社会教育課

ボランティア活動



野球やサッカーなどの  
スポーツ活動



将棋教室

学校での勉強

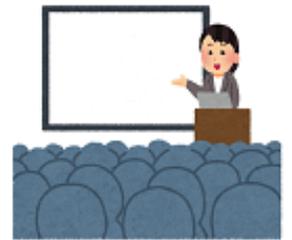


せんが

「生涯学習」



ヨガ



研修会や講習会への参加

です。



語学学習



料理教室

インターネット講座



家で読書



書道教室



自然体験



美術館で作品鑑賞



図書館での調べ物

自治会活動

学校での勉強も、いろいろなスポーツに挑戦することも、会社でスキルアップのために研修を受けることも、キャンプなどの自然体験も、地域清掃や防犯パトロールなどのボランティア活動も、習い事、将棋や囲碁などの趣味活動も、読書や家庭での勉強も、すべて生涯学習です。生涯学習は、知識の習得、能力の向上などによる自己実現のためだけでなく、生きがいや心の充足、充実したゆとりある生活を創出するために自ら学ぶことも含んでいます。上に挙げた様々な活動は、生涯学習のほんの一部です。

## 学校教育も、社会教育も「生涯学習の一部」

生涯学習は、わたしたち一人一人が自らすすんで行うことを基本とするものです。

生涯学習は、できるだけ自分にあったやり方を選びながら生涯を通じて行うものです。

生涯学習は、学校や地域社会の中で行われるだけでなく、様々な機会に行われるスポーツ活動、文化活動、趣味、レクリエーション活動、ボランティア活動なども含むものです。

今回のアンケートは、この1年間の中で「何かひとつでも生涯学習活動をしたことがあったか」をお伺いするところから始まります。「生涯学習」だと意識せずに活動していても、振り返ると、「生涯学習」に当てはまるものだったということもあります。この1年の自分の活動をゆっくり振り返りながら、アンケートへのご協力をお願いいたします。



アンケートフォーム

## 生涯学習に関する住民の意識調査 [調査票]

### <調査の趣旨>

このアンケートは、普段、皆さんが生涯学習についてどのようなお考えをおもちになっているかを調査することにより、北海道らしい生涯学習社会の実現に向けた施策の方向性等を検討するための資料とするものです。

御多忙中のところ、誠に恐縮ですが、本調査の趣旨を御理解いただき、率直な御意見をお聞かせくださいますようお願い申し上げます。

### <記入に当たってのお願い>

- お答えいただく方のお名前や住所などは、記入する必要はありません。
- 質問には、回答を**1つだけ選んでいただく質問**、複数選んでも構いませんが、**回答数が制限されている質問**や**回答数に制限のない質問**がありますので、注意してください。
- 回答の際は、質問ごとに用意した選択肢の中から、あなたのお考えにあてはまる選択肢の**番号を○印で囲んでください**。「その他」に○印をつけた方は、( )内に具体的な内容を記入してください。
- 一部の方だけに答えていただく質問もありますが、その場合は説明文がありますので、指示にしたがってお答えください。

### <調査票の御返送について>

- 回答を御記入いただいた調査票は、記入漏れのないことをお確かめの上、市町村(教育委員会)の担当者にお渡しください。(お名前や住所の記入は不要です。)

### <使用目的と調査票の破棄>

- この調査票に記入された内容については、統計処理以外の目的に使用することはありません。
- 集計後の調査票は、責任をもって処分しますので、個人の秘密は守られ、御迷惑がかかることはありません。

### ◆調査についての問い合わせ先◆

北海道教育庁生涯学習推進局社会教育課 人材育成・開発グループ 兼  
北海道立生涯学習推進センター 担当:菅津 大知

TEL:011-204-5782 FAX:011-261-7431

### 「生涯学習」について

この調査における「生涯学習」とは、人々が生涯のいつでも、どこでも、自由に行う学習活動のことで、学校教育や公民館における社会教育など、自分から進んで行う学習やスポーツ、文化活動、趣味、ボランティア活動など、さまざまな学習活動のことをいいます。

問1 あなたは、この1年くらいの間に「生涯学習」を行いましたか。次の中から**1つだけ**お選びください。

- |   |                  |   |                 |
|---|------------------|---|-----------------|
| 1 | 生涯学習を行(おこな)った    | ⇒ | 問1-1、問1-2、問1-3へ |
| 2 | 生涯学習を行(おこな)っていない | ⇒ | 問2へ             |

[問1で「1 行(おこな)った」と回答された方のみにお聞きます]

問1-1 あなたは、その学習活動をどのような場所や形態で行いましたか。次の中からあてはまるものを**いくつでも**お選びください。

- |    |                                  |
|----|----------------------------------|
| 1  | 公民館や生涯学習センターなどの公的な機関における講座や教室    |
| 2  | カルチャーセンターやスポーツクラブなど民間の講座や教室、通信教育 |
| 3  | 学校(高等学校、大学、大学院、専門学校など)の公開講座や教室   |
| 4  | 学校(高等学校、大学、大学院、専門学校など)の正規課程      |
| 5  | 職場の教育、研修                         |
| 6  | 同好会が自主的に行っている集まり、サークル活動          |
| 7  | 図書館、博物館、美術館                      |
| 8  | テレビやラジオ                          |
| 9  | 情報端末やインターネット                     |
| 10 | 自宅での学習活動(書籍など)                   |
| 11 | ボランティア活動など地域での活動をとおしての学習         |
| 12 | その他(具体的に: )                      |

**〔問1で「1 行(おこな)った」と回答された方のみにお聞きします〕**

問1-2 あなたがこの1年くらいの間に行った学習活動について、次の中からあてはまるものをいくつでもお選びください。

- |    |  |
|----|--|
| 1  | 趣味的なもの(音楽、美術、華道、舞踊、書道、レクリエーション活動など)                |
| 2  | 教養的なもの(文化、歴史、科学、語学など)                              |
| 3  | 社会問題に関するもの(社会・時事、国際、環境など)                          |
| 4  | 健康・スポーツ(健康法、医学、栄養、ジョギング、水泳など)                      |
| 5  | 家庭生活に役立つ技能(料理、洋裁、和裁、編み物など)                         |
| 6  | 育児・教育(家庭教育、幼児教育、教育問題など)                            |
| 7  | 就職や転職のために必要な知識・技能(就職や転職に関係のある知識の習得や資格の取得など)        |
| 8  | 職業において必要な知識・技能(現在の仕事のスキルアップや仕事に関係のある知識の習得や資格の取得など) |
| 9  | 情報通信分野の知識・技能(SNSの利用の仕方など)                          |
| 10 | ボランティア活動のために必要な知識・技能                               |
| 11 | 自然体験や生活体験などの体験活動                                   |
| 12 | その他(具体的に: _____)                                   |

**〔問1で「1 行(おこな)った」と回答された方のみにお聞きします〕**

問1-3 あなたは、その学習活動を通じて身につけた知識・技術や経験をどのように生かしていますか。次の①～⑦のそれぞれについて、1～6から1つだけお選びください。

	生かしている	いえどるはち生らかかして言	言どえちならいとも	いえどなばちい生らかかして言	い生かしていな	わからない
① 仕事や職業で生かしている	1	2	3	4	5	6
② 資格の取得に役立っている	1	2	3	4	5	6
③ まちづくりやボランティア活動などに生かしている	1	2	3	4	5	6
④ 子どもたちを育むための活動に生かしている	1	2	3	4	5	6
⑤ 他の人(子どもたちを除く)の学習やスポーツ活動、文化活動などの指導に生かしている	1	2	3	4	5	6
⑥ 自分の人生をより豊かにしている	1	2	3	4	5	6
⑦ 自分の健康維持・増進に役立っている	1	2	3	4	5	6

**〔問1で「2 行(おこな)っていない」と回答された方のみにお聞きします〕**

問2 この1年間で「生涯学習」を行わなかった理由は何ですか。次の中からあてはまるものをいくつでもお選びください。

- |    |                                   |   |                      |
|----|-----------------------------------|---|----------------------|
| 1  | 仕事が忙しくて時間がない                      | 2 | 特に必要がない              |
| 3  | きっかけがつかめない                        | 4 | 家事・育児・介護などが忙しくて時間がない |
| 5  | 身近なところに学習する場がない                   | 6 | 時間帯が希望に合わない          |
| 7  | 学習するための費用がかかる                     | 8 | 学習より優先したいことがある       |
| 9  | 一緒に学習する仲間がいない                     |   |                      |
| 10 | 学習するのに必要な情報(内容・時間・場所・費用など)が入手できない |   |                      |
| 11 | 学習したい内容の講座が開設されていない               |   |                      |
| 12 | 学習しても職場から評価されない                   |   |                      |
| 13 | その他(具体的に: _____)                  |   |                      |

**〔問3からは全員お答えください〕**

問3 あなたは、現在の生活や生きがいについて、どのように感じていますか。次の①・②のそれぞれについて、1～6から1つだけお選びください。

	とても思う	言どえちばら思かつと	言どえちならいとも	思言どわえちなばらいと	い全く思わな	わからない
① あなたは現在の生活に満足していますか。	1	2	3	4	5	6
② あなたは生きがいを感じて生活していますか。	1	2	3	4	5	6

問4 あなたは、お住まいの地域の生涯学習の実態について、どのように思いますか。次の①～⑩のそれぞれについて、1～6から1つだけお選びください。

	とても思う	言えらば思かうと	言えらば思かうとも	思えらば思かうとも	い全く思わな	わからない
① お住まいの地域には、学習した成果を生かす場や機会が充実していると思う	1	2	3	4	5	6
② お住まいの地域では、住民が自ら学習に取り組もうとする人が多いと思う	1	2	3	4	5	6
③ お住まいの地域では、インターネットを活用した学習やそれを支援する仕組みが充実していると思う	1	2	3	4	5	6
④ お住まいの地域では、役場等の行政機関がNPOやボランティア団体と協働した取組を活発に行っていると思う	1	2	3	4	5	6
⑤ お住まいの地域では、自治会・町内会などの活動が活発に行われていると思う	1	2	3	4	5	6
⑥ お住まいの地域には、子どもたちが多様な体験活動をする場や機会が多いと思う	1	2	3	4	5	6
⑦ お住まいの地域では、子どもたちの読書活動が充実していると思う	1	2	3	4	5	6
⑧ お住まいの地域では、子どもたちが異年齢・異世代と交流する場や心を落ち着けられる居場所が充実していると思う	1	2	3	4	5	6
⑨ お住まいの地域では、多くの地域住民が子どもたちの活動に関わりを持っていると思う	1	2	3	4	5	6
⑩ お住まいの地域では、家庭教育や子育てに関する学習・相談の機会が充実していると思う	1	2	3	4	5	6

問5 あなたは、日常生活の課題について、どのように捉えていますか。次の①～⑫のそれぞれについて、1～6から1つだけお選びください。

	あ大きな課題である	課題である	言えらば思かうとも	言えらば思かうとも	思えらば思かうとも	課題ではない	わからない
① 地球温暖化や自然環境の保全など、環境に関すること	1	2	3	4	5	6	
② 安全・安心な食材や望ましい食習慣など、食に関すること	1	2	3	4	5	6	
③ 異文化の理解や交流など、国際理解に関すること	1	2	3	4	5	6	
④ 介護や孤独死、地場産業の担い手不足など、超高齢社会に関すること	1	2	3	4	5	6	
⑤ 災害の危険性に関する理解や共助体制など、防災に関すること	1	2	3	4	5	6	
⑥ 女性の人権尊重や社会進出の促進など、男女平等参画に関すること	1	2	3	4	5	6	
⑦ 犯罪や交通事故、疾病など、安全・安心な暮らしに関すること	1	2	3	4	5	6	
⑧ 悪質な販売方法や特殊詐欺など、消費者教育に関すること	1	2	3	4	5	6	
⑨ 児童虐待やプライバシーの侵害など、人権に関すること	1	2	3	4	5	6	
⑩ 障がい者への配慮など、だれもが暮らしやすいまちづくりに関すること	1	2	3	4	5	6	
⑪ ボランティアや地域の活性化など、地域活動に関すること	1	2	3	4	5	6	
⑫ 家庭の経済や生活環境、学習機会の格差など、子どもの貧困に関すること	1	2	3	4	5	6	

問6 あなたは、各地域活動やボランティア活動の参加についてどのように考えていますか。次の①～⑤のそれぞれについて、1～5から1つだけお選びください。

	もが参 参加し た今こ い後と	み後が参 たはな加 い参いし 加がたし して今と	く後が参 なはあ加 い参るし 加がたし 、こ た今と	なもが参 い参な加 加くし た今こ く後と	わ から ない
① 学校教育を支援する活動	1	2	3	4	5
② 生活課題を抱える人や子育てなどを支援する活動	1	2	3	4	5
③ ボランティア活動や災害復旧などを支援する活動	1	2	3	4	5
④ 地域活性化などのまちづくりや子ども会指導、自治会活動	1	2	3	4	5
⑤ 自然保護の活動やリサイクル運動などの環境保全などに関する活動	1	2	3	4	5

※生活課題の例:障がい・高齢者など家族の問題、不登校・いじめなど子どもの問題、近所トラブル、DV、独居など(内閣府の調査から)

問7 多くの人々が地域活動や社会活動に参加できるようになるためには、どのようなことが必要だと思いますか。この中からいくつでもお選びください。

- 1 地域や社会に関する講習会の開催など、活動への参加につながるようなきっかけづくり
- 2 地域や社会での活動に関する情報提供
- 3 活動の成果が社会的に評価されること
- 4 交通費などの必要経費の支援
- 5 コーディネーターなど、地域や社会での活動を支える人的体制や活動の拠点となる場が整っていること
- 6 わからない
- 7 その他(具体的に )

問8 あなたは、機会があれば再び学びたいと思うものはありますか。次の1～16からいくつでもお選びください。

- 1 日本語による実用的な文章表現やコミュニケーションの方法に関すること
- 2 文学や古典(古文や漢文)の理解に関すること
- 3 日本や世界の歴史・地理に関すること
- 4 法律や政治、経済、国際関係に関すること
- 5 宗教や哲学に関すること
- 6 心理学に関すること
- 7 自然科学や数学に関すること
- 8 健康やスポーツに関すること
- 9 芸術文化(音楽、芸術など)に関すること
- 10 外国語に関すること
- 11 消費生活、衣食住などに関すること
- 12 情報通信分野(SNSの利用の仕方など)に関すること
- 13 工業技術(情報通信に関するものを除く)に関すること
- 14 農林水産業に関すること
- 15 経営ビジネス(起業、財務会計、マーケティングなど)に関すること
- 16 医療や福祉(子育て、保育、介護など)に関すること

◇最後にあなた自身のことについておたずねします。

■ 市町村名を記入してください。

市町村名	
------	--

■ 性別・職業・年齢の該当する番号に○印をつけてください。

性別	1. 男 2. 女	職業	1. 学生 2. 会社員・公務員 3. パート・アルバイト 4. 自営業 5. 無職
年齢	1. 10歳代 5. 50歳代	2. 20歳代 6. 60歳代	3. 30歳代 7. 70歳以上

■ 「まちづくり」や「むらおこし」などのボランティア団体や、NPO等に所属していますか。

1. はい(団体名: )	2. いいえ
--------------	--------

■ 道民カレッジ※の受講生ですか。

1. はい	2. いいえ
-------	--------

※道民カレッジは、北海道知事を学長としており、だれでも、いつでも、入学することができます。また、受講生は学んだことを地域で生かすことができます。

ご協力ありがとうございました。調査票は市町村の担当者にお渡しください。